



S-mile 通信

令和7年8月15日発行 第90号

発行／理事長室 浜松市中央区大山町 2958 番地の1

仕事で疲れても
遊んで疲れても
徒勞で疲れても
疲れは偉いんだよ
だから様をつけて
お疲れ様って
言っただよ

8月の新人研修

8月1日（金）～6日（金）にかけて新人研修を開催しました。今回は既に入職されまだ新人研修に参加していない方を含め、合計5名の参加となりました。

冒頭いつものように理事長の講和の中で、“心の在り方”について話がありました。

人は頭で考え、心で行動をおこします。心が汚れていれば悪い行動になります。

愚痴を言ったり、相手を非難してばかりいれば表情も悪くなっていきます。反対に、常に相手を敬う気持ちを持ち続けければ、人は優しい顔つきになっていきます。

我々は「人」相手の仕事をしています。お年寄りや園児に思いやりを持って言葉をかけることはとても大事です。心を育て人間性を高める取り組みとして「木鶏会」があります。本を読む事、日々の積み重ねが大事です。

❌ 面倒だ。うるさいな！
◯ やらせていただきます



これ、手伝ってくれないかな？



小栗淳史さん
【グリーンヒルズ かがやき】



アハジソデライデさん
【NHKパーステーションやわらぎ】



ファミティホリさん
（R7年7月入職）
【グリーンヒルズ きらめき】



ファジューハさん
（R7年3月入職）
【ケアルデンズ東山】



平松美穂さん
（R5年9月入職）
【グリーンヒルズ 相談室】

近隣小学生の福祉体験

8月7日（木）近隣の小学生を対象とした福祉体験事業を開催しました。子供たちに慶成会の魅力を知ってもらおうと企画し、和地小学校 4年生と6年生の合計3名が参加をしてくれました。

開催内容は、子供たちの視点で福祉施設の面白さを理解してもらえるよう、介護機器の紹介や高齢者の食事体験、保育園児との触れ合いなどじっくり体感できる体験会としました。

具体的には、高齢者キットの装着体験や福祉色々クイズ、施設内のピクトグラム探索や、リフト車の乗降操作、そして車いす体験など子供達は体を動かしながらドキドキワクワクの一日でした。施設内で過ごす時間も設け、職員のお手伝いをしながらお年寄りや園児たちと交流を図りました。3人は初めて見る施設の大きさや様々なIT機器を使用していることを知り「すごい！」「びっくりした」と驚いていました。

全ての体験コーナーが終了すると、理事長から皆さんに福祉体験参加修了書が手渡されました。

皆さん学校での夏休み自由研究課題においては、今回体験した出来事や感想をまとめることで、素晴らしい研究発表ができると思います。

今回の体験会は慶成会独自での実施ですが、今秋 10～11 月には行政と連携して浜松市内の小学生と保護者を対象とした介護のしごと体験事業をグリーンヒルズ東山で開催する予定です。



このような体験会への参加をきっかけに介護や保育の仕事に興味を持ってもらい、福祉に関わる若い世代が増えていけばとても嬉しいです。

3名の皆さん、暑い中参加をいただきありがとうございました。



初任者研修が終了しました。

4 月に開講した「介護職員初任者研修」ですが、7 月 25 日（金）最終日で全ての過程が終了しました。今回は受講生が 3 名という少ない人数でしたが、皆さん予定通り全 15 日間の講義を全て履修されました。

研修は朝から夕方まで終日行われ、テキストの説明だけでなく動画の視聴やワーク、介護実技など様々な形式で進められました。講義内容也多岐にわたり、介護保険制度やコミュニケーション技術、尊厳に基づく自立支援、そして医療・障害など、受講生は初めて耳にする用語に戸惑いも見られました。一方、認知症や虐待など実際の事例で考えさせられる時間もあり、驚いたり悲しんだり感情が揺れ動く場面も見られました。

いずれの講義も頭で考え学ぶことは大切ですが、一番大事なことは心で感じ理解することではないかと思います。受講生の皆さんは、様々な講義を通して講師の想いを体感し感じ取っていただけたのではないかと思います。

最終日の修了試験では 3 人とも合格基準点に達することができ、無事に修了書をお渡しすることができました。今後皆さんには、介護福祉士の資格取得をを目指して頑張ってくださいと大変嬉しいです。今回講義に協力いただきました各講師の皆様には、とても感謝しています。

この研修で学んだことを活かし、介護の世界で活躍されることを願っています。

長期間の研修、お疲れ様でした。



介護福祉士パート合格

6 月にも X' sion でご案内しましたが、令和 7 年度の介護福祉士国家試験からパート合格というシステムが始まりました。

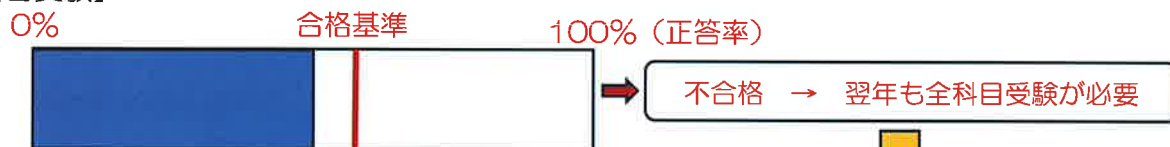
令和 6 年度までは、出題された全科目の総得点が合格基準点を超えなければ不合格となっていました。

令和 7 年度からは総得点で不合格になっても、出題科目をまとめた各パートで合格基準点を超えれば、そのパートについては合格となり、翌年、翌々年まで合格したパートの受験は免除となります。

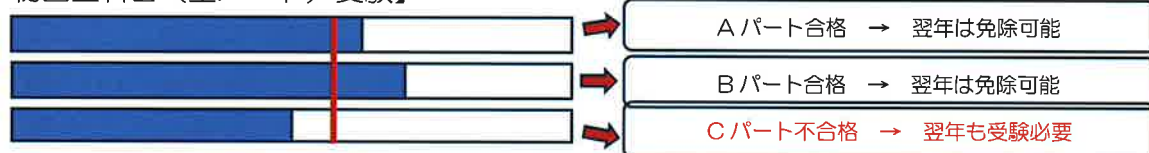
受験方法の選択肢が広がったことで 2 年、3 年と段階を踏んで資格取得に挑戦できること、不合格のパートに絞り学習に専念できることから合格の可能性も高まります。

このチャンスを生かし、より多くの職員の皆様がチャレンジされることを期待しています。

【現行／全科目受験】



【パート合格／初回全科目（全パート）受験】



実務者研修のスクーリング

4 月から「介護福祉士実務者研修」開講していますが、7 月より月 2 回のスクーリングが始まりました。今回は慶成会職員の他に、近隣の法人に勤める介護職員の方も加わり 10 名前後の方が参加しています。

実務者研修は、3 か月間自宅で通信学習を修了した後、集合形式のスクーリングへ出席する必要があります。スクーリングは合計 8 回、10 月末まで行われますが、全講義を受講修了して初めて「介護福祉士国家試験」の受験資格が与えられます。

受講生の中には、過去に慶成会主催の「介護職員初任者研修」を修了された方も多く見え、スクーリングでは久しぶりに合う仲間に懐かしさを感じています。また、お互い頑張っている姿を見ながら一緒に介護福祉士合格に向けて頑張っていこうという気力が窺えます。

資格証がもらえるまではまだ長い道のりですが、ゴールへ向けて一つひとつ課題をクリアしていただきたいと思います。

暑い時期ですが、皆さん体調に気を付け頑張ってください。

